

令和4年第1回臨時教育委員会会議

- 1 日 時 令和4年9月22日(木)
午前10時00分～午前10時45分
- 2 場 所 中央図書館2階 視聴覚ホール
- 3 出席者 教育長 山口 武士
教育長職務代理者 小野 寺 巧
委 員 深井 美千代
委 員 横田 豊三郎
委 員 深野 はるみ
- 4 署名委員 委 員 横田 豊三郎
- 5 説明職員 教育部長事務代理 磯谷 雅之
学校統括監 小林 正剛
教育政策課長 中島 雄一
学校教育課長 石井 勝博
- 6 事務局職員 教育政策課主査 平田 まどか
- 7 傍聴者 0名
- 8 議題及び議事の概要

日程第一 報告事項

- (1) 富士見市立小学校給食食缶異物混入事案について

会議の進行状況

山口教育長 開会宣言（午前10時）
山口教育長 署名委員に横田委員を選任します。

日程第一 報告事項

（1）富士見市立小学校給食食缶異物混入事案について

教育部長事務代理及び学校統括監が説明を行った。

以下、質疑。

深野委員 何名の子どもたちがスクールカウンセラーとの面談を希望しているのでしょうか。

学校統括監 9月21日現在において、30名です。

深井委員 臨床心理士、公認心理士の違いを教えてください。

学校統括監 臨床心理士は民間資格、公認心理士は国家資格という違いがあります。なお、県が実施する緊急支援であるスクールカウンセラー等の心理専門職も派遣され、対応しているところです。

小野寺委員 事前に異臭に気づいたことにより、児童への健康被害がなかったことが何よりです。もし口にしてしまった場合は、どのような影響があったのでしょうか。

教育部長事務代理 嘔吐、ただれ等が生じるといった報道がなされていることは確認しております。

小野寺委員 子どもたちは徐々に落ち着きを取り戻しているとの報告がありました。新たな担任が決まり、授業が行われているとのことから、通常の学校生活に戻つつあるということでしょうか。

学校統括監 ご認識のとおりです。一方で、子どもたちの心のケアは引き続き丁寧に行う必要があります。

小野寺委員 給食を配膳するワゴンへの施錠対応は、当該小学校に限って実施しているのでしょうか。

学校教育課長 ご認識のとおりです。また、ワゴンの側には教職員を常時配置しています。今後の各校における対応については、校舎の構造が異なることによる配膳状況の違いや、給食の配送から喫食までの時間が限られていること等を総合的に踏まえた上で、検討する必要があります。

小野寺委員 若手教員に係る課題として、問題があった際に一人で抱えてしまう、ストレスをうまく発散できない等の傾向があると聞いたことがあります。教員の相談体制の強化が必要ではないでしょうか。

教育部長事務代理 市独自の施策として、若手教員育成指導員を配置するなどの施策を講じてまいりましたが、相談体制を充実させる上では、学校だけではなく、教育委員会としても更なる対策を講じる必要があると認識しています。

山口教育長 事件・事故の未然防止については、校長会での周知や研修会の開催などを行ってまいりましたが、未だ浸透していないと感じました。各自が当事者意識と危機意識を持つよう努める必要があります、臨時校長会を開催し、改めて一人ひとりと話をして欲しい旨を伝えました。意識を醸成する上では、繰り返し伝えていく必要があります。

横田委員 先ほど小野寺委員から大切なご意見がありました。熱心かつ真面目に仕事に取り組まれている若手教員の方ほど、様々なストレスを抱えやすいと思いますので、フォローが大切ではないでしょうか。

今回の件については、記者会見や保護者会における対応など、適切になされたと感じました。事故者が担任をしていた子どもたちのケアも非常に大事だと思いますが、どのように対応されているのでしょうか。

学校統括監 日頃から子どもたちと親しんでいる教員が各家庭に個別に電話連絡をし、保護者と児童それぞれと話をしたほか、保護者の方からもお子さんとお話いただくよう手紙を通じてお願いをしました。

学校登校後には、教頭から子どもたちに対して丁寧に説明をするとともに、新しい担任との交流を行いました。また、教育相談室が心理的に不安を抱えた児童がいないか等の確認を行いました。

その他、学校において全児童を対象にアンケートを実施し、その結果を確認しながら、一人ひとりの心のケアに努めているところです。個別相談がない場合においては、学校を巡回しながら、児童や生徒に声かけをして様子を観察するとともに、他の学校において不安を感じている児童生徒がいれば、相談対応をしております。

深野委員 保護者のケアも必要であると思いますが、どのような対応をされているのでしょうか。

学校統括監 臨時保護者会や電話連絡時に、保護者の方もカウンセリングを受けられる旨を伝えたほか、周知の手紙を配布しました。

山口教育長 子どもの安全と命を守る場である学校において、絶対にあってはならないことが起こりました。まずは子どもたちのケアを第一に、また各種対応に見落としがないよう関係者間で情報共有をしっかりと行いながら対応を進め、信頼回復に努めてまいります。

山口教育長 閉会宣言（午前10時45分）